

令和3年5月20日

2020年工業統計調査結果（速報）埼玉県分

埼玉県では、経済産業省が公表した「2020年工業統計調査」結果（速報）に基づき、埼玉県分の概要を取りまとめました。

○ 埼玉県の概要**1 事業所数は1万461事業所で前年比3.1%減**

令和2年6月1日現在の従業者4人以上の製造事業所数は1万461事業所で全国第3位。前年と比較すると335事業所（3.1%）減となっています。

産業中分類別では、「金属製品製造業」が1,695事業所（16.2%）と最も多く、以下「生産用機械器具製造業」の979事業所（9.4%）、「プラスチック製品製造業（別掲を除く）」の862事業所（8.2%）の順となっています。

2 従業者数は38万8,284人で前年比2.7%減

令和2年6月1日現在の従業者数は38万8,284人で、前年と比較すると10,909人（2.7%）減となっています。

産業中分類別では、「食料品製造業」の7万1,201人（18.3%）が最も多く、以下「輸送用機械器具製造業」の4万3,260人（11.1%）、「金属製品製造業」の3万3,040人（8.5%）の順となっています。

3 製造品出荷額等は13兆7,244億円で前年比3.0%減

令和元年1年間の製造品出荷額等は13兆7,244億円で、前年と比較すると4,226億円（3.0%）減となりました。

産業中分類別では、「輸送用機械器具製造業」の2兆4,232億円（17.7%）が最も多く、以下「食料品製造業」の2兆408億円（14.9%）、「化学工業」の1兆7,250億円（12.6%）の順となっています。前年からは9産業で増加、15産業で減少とな

りました。

4 付加価値額は4兆7,448億円で前年比1.5%減

令和元年1年間の付加価値額は4兆7,448億円で、前年と比較すると745億円(1.5%)減となりました。

産業中分類別では、「食料品製造業」の7,643億円(16.1%)が最も多く、以下「化学工業」の7,146億円(15.1%)、「輸送用機械器具製造業」の5,242億円(11.0%)の順となっています。

○ 2020年工業統計調査

(1) 調査日

令和2年6月1日(製造品出荷額等及び付加価値額は令和元年1年間の数値)

(2) 調査対象

従業者4人以上の製造業を営む全ての事業所

(3) 調査方法

調査員調査、郵送調査及びオンライン調査

※この統計に関する詳細は、埼玉県ホームページ『彩の国統計情報館』工業統計のページをご覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a096/index.html>